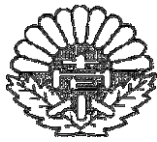


令和元年度



吉小だより

壺分小学校
〒630-0222
生駒市壺分町 356-1
TEL : 0743-76-8615

◇ 6年生が、卒業しました ◇

3月19日(火)、令和元年度卒業式が行われ、136名の6年生が、壺分小学校を巣立ちました。

2月末に、突然、休校になることが伝えられ、計画していた「6年生を送る会」も、「音楽参観」も中止になりました。その日のために一生懸命練習してきた合唱、合奏は、録画して、登校最後の日の3月2日に、各学級で視聴しました。



また、1~5年生が一言ずつメッセージを書いた色紙を、1年生が代表して、6年生の教室に、届けてくれました。〔感謝の気持ちを込めて〕

19日の卒業式は、感染予防のため、卒業生、保護者の方、教職員のみで参加で行いました。

朝から登校した6年生は、担任の先生のメッセージが書かれた黒板を見たり、久しぶりに会う友達と語り合ったりしてとても嬉しそうでした。

体育館に入場すると、舞台の前のひな壇に全員が並び、最初に、音楽参観で発表する予定だった「地球星歌」を合唱しました。



卒業式では、一人一人胸を張って卒業証書を受け取り、「別れのことば」では、小学校の6年間を振り返り、これまで支えてもらった家族や周りの人への感謝の気持ちや、新しい世界へと巣立つ決意を伝え、「最後のチャイム」を合唱しました。

そして、当日参加する予定になっていた5年生の合唱曲「大切なもの」の歌声に送られて、退場しました。

厳しい状況下での卒業式でしたが、おうちの方や教職員、出席できなかった在校生や地域の方々など、多くの方が6年生の門出を祝い、これからも、応援していることを忘れてないで、夢と希望に満ちた新たな一步を踏み出してくれることを願っています。

◇ 中庭の樹木が新聞で紹介されました ◇

3月2日、毎日新聞の連載記事「学舎(まなびや)の木々」に、本校の樹木が取り上げられました。

中庭の南側に植わっている「シナマンサク」という木で、薄茶色の葉が枯れているような印象を与えますが、近づいてよく見ると、リボンのような黄色い花びらのかわいい花を咲かせています。中国原産で、春先に「先ず咲く」ところから、「シナマンサク」という名がついたそうです。



奈良植物研究会の吉堂氏が、本校に取材にいられて、多くの樹木の中からこの木を選んで、紹介してくださいました。

記事のコピーを、児童昇降口と校長室前に掲示しています。ぜひ、ご覧になってください。

◇ 学級園に野菜の苗を植えました ◇

3月6日、中庭の学級園に、「気楽ネット」の山中さん、田中さんに、準備やご指導をしていただき、キャベツの苗を植えました。来年度、3年生の理科で学習する蝶の卵を産ませるためのキャベツです。17日には、6年生の理科で学習するジャガイモの種芋を植えました。



地域の方々にご支援をいただき、学校の教育環境が充実しています。ありがとうございます。

◇ 4月に向けて ◇

感染予防のための休校措置で、各ご家庭には多大なご負担をおかけしています。また、子どもたちの不安やストレスも、日増しに大きくなっていることと思います。社会の状況が快方に向かい、一日も早く、通常の生活に戻れることを願うばかりです。新学期の始業式、入学式については、決まり次第、メールでお知らせいたします。

子どもたちの健康、安全を第一に、何卒、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。